

海外事情 12月10日号

- 欧州委員会、GDS2社を捜査
- セーバー、フェアロジックス買収
- ローラ、GBTと契約
- 旅行スタートアップが活発化
- LH、NDC利用推進へ展開拡大

以上は、トラベルジャーナル12月10日号「FROM THE WORLD 海外事情」をご覧ください。

➤ **Tiqets、新たに2,300万ドル調達**

Tiqets（蘭）が新たに2,300万ドルの資金を調達して、ツアー&アクティビティ（T&A）スタートアップ企業の資金調達額で第3位となった。HPE Growth Capital とその他の既存投資家が出資した。2017年5月に調達した1,700万ドルと合わせて、テクノロジー開発と将来の事業成長のために使用する。

Tiqets は、世界のアトラクションのチケットのオンライン販売システムを開発する2015年創立のスタートアップ。T&A市場では、今年8月、香港のKlookが2億ドルを、1年前にはGetYourGuideが7,500万ドルをそれぞれ調達している。Phocuswrightによれば、T&A市場規模は1,600億ドル（約17.5兆円）で、毎年二桁の成長が期待されている。Tiqets は、世界のアトラクション1万社のオンラインチケット販売を計画、最近ではReserve with GoogleのパートナーとなりGoogleの検索やマップやGoogle Assistant 経由での販売も可能にした。（PhocusWire 11/12 <https://bit.ly/2RdYB8s>）

➤ **2019年スタートアップ25社**

旅行業界がイノベーションブームの真只中に居る。流通新モデル、クリーントランスポートーション、シェアリソースが彼らの活躍の場だ。Phocuswrightの調査によれば、2017年に80億ドルがスタートアップに投資され、2015年～2016年にかけて360億ドルのM&Aが取引された。Amadeus for Startups, JetBlue Technology Ventures, CtripのOasis Labsが積極的に投資を増やしている。以下が19年に旅行業界に最も大きな影響を与える潜在力を有すると期待されているスタートアップHot 25社だ。

- | | |
|--|---------------------------------|
| 1. Airlines Technology | 12. LuggageHero |
| 2. Arise Travel | 13. Lumo |
| 3. Ascape | 14. Stay22 |
| 4. Avisell | 15. Redeam |
| 5. Beyond Pricing | 16. Sanctify |
| 6. Butler Hospitality | 17. Shep |
| 7. Conichi | 18. Sherpa |
| 8. Fairfly | 19. Situm |
| 9. GuestReady | 20. SkyHi |
| 10. ICM Hub | 21. Sleepbox |
| 11. Journy | 22. SlickSpaces |

23. [TravelPerk](#)

25. [VoyHoy](#)

24. [TripTech](#)

(PhocusWire 11/12 <https://bit.ly/2TclbzM>)

➤ ソジャーン、1.2 億ドル調達

オンラインマーケティング会社 Sojern が 1.2 億ドルを調達した。Airbnb, Expedia, ExactTarget を含む成長株に投資している投資会社 (growth equity firm) の TCV が出資した。これで Sojern の資金調達累計額は 1.625 億ドルとなった。調達した資金は、データサイエンティストやエンジニアのリソースや技術革新の開発に投資する。Sojern は、特にアトラクションに興味を示している。アトラクションのプロバイダーに対して OTA の接続や直販を支援する計画だ。主要アトラクション 1 社とは、コネクテッド TV の接続を開発中。ほとんど 1 年前に、Sojern が買収した Facebook のマーケティング会社 Adphorus と共に、既に 6,000~7,000 の独立ホテルとの契約実績や経験が、世界のアトラクションの支援に役立つと確信している。Sojern は、13 四半期連続で利益を計上中である。(PhocusWire 11/13 <https://bit.ly/2zyZx0z>)

➤ 旅行とインスタ

旅行が、インスタグラムのほとんどの愛好者惹きつけるカテゴリーの 1 つとなっている。旅行好きの人たちは、1 ヶ月で 28 日も、その他の人たちの 3 倍もインスタを閲覧する。そして 10 人中 7 人が企業 (ブランド) をフォローし、彼らは他の視聴者よりも 2 倍も企業のビデオコンテンツを視聴しやすいという。旅行好きとフォロワーの 3 分の 2 が、見たビデオに反応して、より多くのスワイプアップした情報収集、友達とのシェア、Web のサイト閲覧、アプリのダウンロードのいずれかのアクションをとりやすい。Stories の人気も増している。その閲覧者の 3 分の 1 は、Airbnb、Hotelworld、Virgin Holiday などの企業の Stories を見ている。モバイルに移行して以来、Stories へのユーザーのシフトがユーザープロフィールにおける最大の変化であるとインスタが言っている。1 日あたり 4 億人が閲覧している。

その一方で、いくつかの旅行会社は、彼らのポストやスポンサードコンテンツの閲覧が減少しており、オーガニックの視聴者増加が難しくなっていると指摘している。彼らの一部は、1 万人以上のフォロワーが居なければ Stories のスワイプアップ機能を使えない制限に疑問を呈している。インスタは、IGTV や Stories のコンテンツの良し悪しが勝負になると言っている。(PhocusWire 11/14 <https://bit.ly/2FlKDje>)

➤ Vacasa が集合住宅部門設置

Vacasa (ポートランド) が、Vacasa Multifamily (集合住宅) ブランドを立ち上げて、同社のバケーションレンタル事業を都市部に展開することとなった。これは、空き家の短期レンタル管理サービスを提供するために、不動産開発業者やプロパティーマネジャーと提携する試みだ。Vacasa は長期リース契約市場に参入し、その物件を短期レンタルに変更する。不動産開発業者やプロパティーマネジャーにとっては、Vacasa との提携により収入増の機会が増える他、

リースアップした物件のアシスタントを得られることになる。さらには、コンプライアンスと法律専門部所、セキュリティテクノロジーのパートナー、オンサイトとローカルのチーム、インテリアデザイン専門家、Airbnb や Booking.com などの予約プラットフォーム提携などを含む Vacasa のリソースの恩恵も得ることができる。Vacasa Multifamily は、シカゴ、ヒューストン、シアトルに展開、2019 年にはより多くの都市に拡大する。

Expedia Group は、最近、集合住宅コミュニティーが直面している問題に取り組むために、Pillow と ApartmentJet のソフトウェア企業 2 社を買収した。先月、Vacasa は 6,400 万ドルの資金を調達し、その資金を国内および国際市場における展開拡大費用に充当すると共に Oasis Collections を買収した。Vacasa は、この買収により北米におけるバケーションレンタル最大企業 Wyndham Vacation Rentals を追い抜いたと言っている。10,600 軒のバケーションホームを保有している。(PhocusWire 11/14 <https://bit.ly/2rbQyOh>)

➤ 欧州ホテル、プライスパリティーに苦心

欧州のホテルが自社サイトの直販増加に腐心している最中に、OTA がホテルの価格を下回るより安い価格を提供している。146 ヶ国のデータと 28,000 のホテルと OTA とメタサーチを分析した OTA Insight が、欧州市場のレポートを発表した。それによると、独立ホテルと小規模チェーンでは、OTA 価格がホテルサイトを下回る確率が 52%に上っていることが判明した。主要ホテルチェーンでは 44%の確率で下回る。この問題の多くは、ホールセラーが安く仕入れた価格を小規模の非契約 OTA に横流ししているために発生する。非契約 OTA は、ホテルが提供している価格と大手 OTA が契約しているパリティーを下回る低価格をメタサーチに表示して、メタサーチの画面の上位のポジションを得ているのだ。欧州ホテルのパリティー外れを最も頻繁に分析している eSky.com によれば、大手チェーンでは 38%の確率で非契約 OTA の価格がパリティー以下となっている。独立ホテルの場合は 46%の確率で下回る。ホテルは、ホールセラーとの契約で、割引価格は唯一包括 (bundled) 料金に組み込まれた場合にしか使えないことを厳しく遵守させるべきだ。予約がオフラインからオンラインに移行したために、ホールセラーが市場シェアを縮小させてしまったことが、ホールセラーのパリティー破りに繋がっている根深い背景も存在する。パリティーを厳格化してもイタチゴッコでパリティー破りが継続しているのが実情だ。(PhocusWire 11/14 <https://bit.ly/2K3MY1b>)

➤ カートゥローラーCTO 談

以下は、旅行業界の B2B テクノロジープラットフォーマーである Car Trawler の CTO Bobby Healy のインタビュー発言である。

- ・ 異業種から旅行業界参入を計画している技術者達は、B2C とペイドサーチをベースにしたモデルの開発を断念するべきだ。巨大な企業が既に市場を席巻してしまっているからだ。
- ・ 多くのレガシーなシステムから成り立っている旅行事業をベースにした開発もやめるべきだ。ツアー&アクティビティーとダイナミックパッケージングの 2 つがエキサイティングな新規にとっての参入分野となるだろう。

- 航空会社と提携するのは骨が折れる仕事だ。彼らは、小さな技術部門と少ない予算の中でシステム開発をやりくりしているので、どうしてもより良い座席指定とかの積み残しの開発が優先されてしまう。どんなに良い優秀なシステムであっても優先順位が後回しとなり即採用には至らない。彼らと付き合うのは、テクノロジーの優劣と言うよりも政治的な組織的な関係構築が重要になる。
- モバイルファーストが常識となっているが、90%以上は大きな間違いをしている。ネイティブからモバイル Web に突然その場しのぎで変更したものをモバイルアプリに移行しても始まらない。ランディングタイムが 20 秒もかかってしまえば、その間に顧客を逃してしまうことになる。
- モバイルの展開状況は地理的に大きく異なる。韓国・中国・日本などは即モバイルに移行している。Facebook は、米国のデスクトップのプロダクトとして開発されたので、彼らのアプリはデスクトップのプロダクトをモバイルに詰め込んだようなものとなっている。
- 中国の WeChat は、Facebook とほとんど同じこと全てをモバイルアプリで実行する。そして消費者活動の 90%を 1つのアプリで把握している。中国の消費者は、デスクトップやラップトップを経験せずに、いきなりモバイルから開始したからだ。
- Skyscanner は、早くからモバイルに手をつけて成功している。不幸にも米国の企業はモバイル化に遅れている。彼らのトラフィックの 60%~70%が依然としてデスクトップから発生しているからだ。
- Google の消費者プロダクトは、極めて良くできている。そして全てのチャンネルとアプリをサポートするために、全てのデータを捕捉していると言われている。多分 WeChat か Tencent 以外は誰も追い抜けない、完璧な事業展開だ。Google Flights は、動作が早く他の全てのメタサーチよりも優れている。これは Google の市場独占の濫用によるものだ。誰よりも開発に時間と資金をかけられる余裕があるからだ。
- シームレス・トラベルが、かつてないほど叫ばれているが、独占なしにこれをどうやって実現するのか？競争する複数の会社が存在する限りシームレス・トラベルのエクスペリエンスは存在しない。航空会社やホテルのサプライヤーたちは、直販を最優先させている。シームレスなテクノロジーが必要になる。Google であればシームレス・トラベルを実現できるだろう。
- 今後 10 年間で最大のインパクトを与える新たなテクノロジーは、音声というよりも e コマースのテクノロジー領域における会話型通信 (Conversational) となるだろう。若い人たちは Conversational のエクスペリエンスや Conversational の予約を求めている。そこでボットの登場だ。
- Conversational が独占を破るかもしれない。Google Assistant が全てを支配するのではなくて、WeChat や Facebook の Messenger が Google の完全支配を破ることができるかもしれない。

(PhocusWire 11/21 <https://bit.ly/2SbiXPB>)

➤ **Elong 上場**

Tencent Holdings Ltd.,傘下の中国 OTA Tongcheng-Elong Holdings Ltd., (江蘇省) が香港証券取引所に上場し 1.8 億ドルを調達した。1 億 4,380 万株を 1 株 HK\$9.80 で売却した。販売希望価格は HK\$9.75~HK\$12.65 であった。

この上場は、世界のテクノロジー関連株のスランプの最中の上場となった。New York 証券取引所の FANG+ index は、過去 3 日間で 7.5%低下し今年 1 月以来の最安値となっている。消息筋によれば、Tongcheng-Elong は、8 億ドル~10 億ドルの当初の <https://bit.ly/2zrGEwq> 資金調達目標の切り下げを余儀なくされている。(chinatravelnews.com 11/21 <https://bit.ly/2zrGEwq>)

➤ **Melia Hotel が Amazon で販売開始**

Melia Hotels International が、Amazon で販売する唯一のホテルとなった。Melia は、35,000 と 5,500 ポイントの 2 つのタイプの Meliarewards ギフトカードを使って同社のアコモデーションとエクスペリエンスを Amazon で販売する。カードは、英・西・仏・伊・独で、Amazon の Black Friday セールに 40% 割引価格で販売する。(buyingsinesstravel.com 11/22 <https://bit.ly/2Q96Zcb>)

+++++